



# 緑の風

●編集発行 / 兵庫県立川西緑台高等学校 緑友会

●発行日 / 2018年11月1日

●事務局 / 〒666-0115 川西市向陽台1丁目8番地 (兵庫県立川西緑台高等学校内)  
TEL072-793-0361 FAX072-793-0520 URL: <http://www.midoridai.jp/>

(vol.9)



## 『緑の風』 発刊に寄せて

緑友会会長 高瀬伸介



いつも同窓会活動へのご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。一昨年より会長をしております17期生の高瀬です。

今年は兵庫県立川西緑台高等学校が創立50周年を迎えました。11月9日(金)には同校体育館にて記念式典が行われる予定になっております。50年の歴史の中に、私たちが過ごしたそれぞれの3年間があるという事実は何か感慨深いものがあります。皆様も同様に、3年間の思い出がそれぞれにあるかと思えます。その積み重ねの結果が50年という長い時間となっていることに、深く感謝いたします。

私がかれこれ22年間ほど、毎年の理事会兼総会に携わってきました。主に本紙の発刊のための委員会メン

バーをしてきましたが、前号にてお伝えしましたように一昨年より会長という過大な役を仰せつかっております。

50周年にあたり、同窓会として何ができるか、役員会・理事会はもちろん、校長先生とも、数年前から議論をしてきました。学校側のご意見も伺いながら、最終的に多大な費用はかかりますが、駐輪場スペースの整備(緑友会パーク)のご要望にお応えすることとしました。これについては理事会兼総会でも多くの議論が行われ、様々なご意見をいただきましたが、作ってよかったと思えるよう、学校側にはうまく運用いただきたく思います。

今後入試制度の改革により、より魅力ある学校づくり、選ばれる学校づくりが緑高の抱えている課題です。今まで以上に同窓生の皆様のお力をお借りする機会が増えるかと思いますので、その際には少しでもお力添えいただけたらと切に願います。どうか、今後も同窓会運営へのご協力のほど、何卒よろしくお願い致します。



## 創立50周年を迎えて

校長 掛井 政之



第18代校長の掛井政之です。日頃は本校の教育活動にご理解・ご支援をいただき本当にありがとうございます。特に本年は11月9日に本校体育館を会場に創立50周年記念式典・行事を開催いたします。学校、同窓会、PTAによる実行委員会が式典、行事を主催いたします。同窓会には記念事業として駐輪場整備にご理解していただきました。本当に

ありがとうございます。本校では長年の課題であったトイレ改修が普通棟のみですが、昨年の12月から約8ヶ月かけて終えることができました。

平成29年より新設の「総合理数コース」も1・2学年となり、本年は夏季休業中の7月に播磨科学公園都市のspring8、8月に筑波研究学園都市の高エネルギー加速器研究機構に60名を超える生徒が参加します。3年間クラス替えがないコースですから、良い刺激を与えるように工夫しています。そのためにも、できる限り校外での学びを体験させたいと考えています。コースを核に本校の特色である「科学を通じて社会

を知る」ことを目的とした科学教育に取り組んで参ります。

また、狭義の受験指導でなく、人生プラン作成に関わるキャリア教育を推進することが、これからの本校にとって最重要課題を考えています。その一環として平成28年12月より高瀬会長をはじめとし、同窓会の全面的なご協力のもと同窓生の方々に講師とした「OB講演会」を企画しました。記念すべき第一回目は17期生の「木下 圭二」様にメキシコ出張から帰国の数時間後である早期の飛行機で、東京から本校に来ていただき講演をしていただきました。特に、海外出張時の話には生徒達の目が輝いていました。講演後に講演を補足する資料を送っていただき教室に掲示させていただきました。生徒には貴重な人生訓に触れる機会と確信しております。その「OB講演会」も本年7月の実施分を含めて5回目となります。年齢の大きく離れた緑高の先輩と現役生の後輩との交流。この交流をきっかけに生徒が人生を考え、今しなければならぬことに気がつくことを期待しています。これからも同窓会の全面的なご協力をよろしくお願いいたします。

## 母校に着任して

事務長 有岡 宏

本年4月に転任して参りました事務長の有岡です。

私は事務室で学校の予算、施設・設備の管理を担当しております。

昨年11月から行われていました普通教室棟のトイレ改修工事も6月に無事終了しました。新しいトイレの特長は、床の乾式化・便器の洋式化、便器・洗面器・照明の省エネ化ですが、雰囲気がかくく明るくなったと思います。

さて、本校は、今年創立50周年を迎えますが、私も40年前に本校を卒業した7期生です。高校時代の思い出は、平野駅から毎日歩いた学校までの坂道が長く感じられたことと、2,3年生の時に運動会がなく残念な思いをしたことです。

ところで、もう一度高校時代に戻れるなら、陸上部に入って部活を3年間やり通してみたいと思います。今となっては、そのことが悔やまれます。なぜなら、私の卒業後の人生において、いろんな場面で、部活経験がいかに大切であったか、役に立ったかということの思い知らされたからです。

また、本校の多くの生徒は文武両道を目指していると思いますので、

進路実現に向けて頑張してほしいと思います。

私は、生徒や保護者の方に、本校に入学し、本校を卒業してよかったと思っただけのような学校づくりのお手伝いが出来たらと思っております。

最後に予算の話をしたいと思います。ご存じのとおり、兵庫県は財政状況の悪い状態が長く続いています。阪神・淡路大震災関係の負債が財政を圧迫しているためですが、これを解消するため兵庫県は「新行革プラン」を策定し、教職員の給料も含めた各種予算の減額等を行っているところです。東日本大震災により、より一層厳しい状況になっています。県から本校へ配分される予算も毎年のように削減されており、本校も他の県立学校同様に経費削減に取り組んでおりますがなかなか厳しい状況です。

この同窓会報の最終ページで寄附金を募集しております。募集テーマの追加も検討しております。創立50周年を迎えた川西緑台高校の今後の更なる発展のために皆様の応援をよろしくお願いいたします。

## 緑台高校創立50周年おめでとう！

1期生 上田 好伸

私たち1期生が緑台高校に入学してはや50年、この間のこのようにも思えます。本当に時間は過ぎてしまえば早いものです。

まずは創立50年おめでとうございます。

私たち1期生270名が入学した昭和44年は、東名高速道路の全線開通、吹田市で大阪万博が開幕され、高度成長期の真っただ中でした。緑台高校は川西市唯一の全日制高校として創設され、赴任された先生方も今思えばこの学校を成績優秀な県下一との意気込みで何事も取り組まれていたと思います。

生徒はと言うと上級生も居ないため紧迫感もなく、勉強の点においては「笛吹けど踊らず」で先生方は苦勞されたことと思いますし、今となっては申し訳なかったかなと反省しております。しかし、高校で過ごした3年間は多感な青春を大いに謳歌させてくれた3年間でもありま

した。聞こえがいい表現ですが「自由な校風」がそうさせてくれたのかもしれません。

勉強そっちのけで多に語らい、先生方とも意見を戦わせ、少し背伸びした大人びた経験もさせていただいたと思います。

その結果、同窓会に尽力をいただいた高垣先生には「君らは勉強は？だが、生きる力をつけてくれた」と褒めていただいたと思います。

さて、緑台高校も今では、卒業生も16,500名を超え、様々な方面で卒業生の活躍を耳にされていると思います。そのなかでも、卒業生による「現役生向け講演会」では、大学で「ゲノム」について研究されている大学教授、税のエキスパートとして活躍の税理士、民間航空機会社で他国に路線拡大を図るため活躍されている先輩等々から経験を踏まえた貴重な講演が開催されていることを知り、創立50周年の歴史を感じて

いるところですよ。

もう1点、母校に行くたびに歴史を感じる嬉しいことがあります。それは、学校の敷地に足を踏み入れるたびに感じるのですが、現生徒の皆さんが、“こんにちは”と挨拶をしてくれることです。当たり前と言

えばそうですが、卒業生の学校関係者に言わせると化石の様な学校とこのですが、非常に嬉しい歴史であると私は思っています。

今後、母校兵庫県立川西緑台高校が化石の様な学校でいて欲しいと思うとともに、100周年を目指してますます発展されることを期待します。

## 50周年に寄せて

10期生 村瀬 吉孝

高校時代には、漠然と無線通信関係の仕事がしたいなあ、社会福祉や教員の仕事もいいな、そんなことを考えていたようである。大学入試は全敗、それで船舶通信士になろうと就職するが、やはり大学で勉強したいと進路変更、工学部では無線通信関連を学び民間企業に就職することになる。そして29年間の勤務の後、中学校教員をすることになる。また、ボランティア活動では、社会福祉関連の活動を行っている。振り返ってみれば、すべての夢が叶えられたことになる。

高校時代、それほど目立つことも、勉強ができる生徒でもなかったが、先生や友人には恵まれていた。大学入試に全滅した時、高校を訪問すると食事に連れて行って来て励ましてくれた先生がいた。また、30歳代で過労のため心臓機能障害となり、40歳代には追い打ちをかけるように稀な難病を患うことになる。困難に悩むとき、そこには同級生が寄り添って励ましてくれた。人のつながりは、お金では買うことのできない貴重な宝物と思っており、周囲に支えられて今、3つ目の命を生きている。

現在、体調面でフルタイム勤務が困難となったため、市役所の臨時職員と中学校の非常勤講師として働いている。社会福祉関連のボランティア活動では、イベントの開催時にダンス部や放送部の子どもたちに出演協力いただいております。後輩たちの舞台での躍動感あふれる様子を嬉しく、頼もしく拝見できることを喜んでいる。

これまで、失敗、障害、難病など辛いことも多い人生だったが、生きていれば何とかなるものだとも楽観的に考えるようになった。まだ短い中学校教員生活であるが、教え子たちが高校に通学する様子を見てみると、何とも言えない感慨に包まれる。川西緑台高校において、恩師、友人、後輩、長い時間の経過とともに人のつながりのありがたさに感謝する日々である。これから将来、後輩たちも立派に卒業して、嬉しいときも悲しいときも、高校生活で得られる、決してお金では買うことのできない貴重な財産を仲間や次の世代につなげていって欲しいものと期待している。

## 創立50周年に寄せて

35期生 田中 慎平

「この前、嫁さんに怒られてさあ…イーピン大丈夫？」  
「車を勝手に改造した件？…リヤンワンいなー！」  
「そういや、今度家を買おうと思うんだけど…ウーピン通れっ！」  
「ロン。リーソクタンピン、ドラドラ裏ドラ（笑）」

毎月のように我が家に集まっては、健全な遊びをしつつ、鍋をつく。私にはそんな気の置けない友人たちがいます。

青春時代の友人とは素晴らしいものですね。青春は誰しもが未熟で不格好ですが（私は違う！という方がいらっしやったらすみません）、そんなありのままの自分を知っている、認めてくれる、笑い飛ばしてくれる存在というのは、高校時代にしか出会えないのではないのでしょうか。

母校を卒業して13年、その間に大学・大学院進学、就職、結婚、子の誕生など、さまざまな催事がありましたが、常に友人が傍で見守ってくれました。病める時も健やかなる時も横にいてくれる、そんな一生の友人を得られたのが緑高生活最大の宝です。

高校時代は部活やクラスのマドンナの相談（まれに勉強の）、大学時代は就活や気になるあの子の相談（たまに卒論の）、社会人の今は車の買い替えから配偶者への愚痴（ときどき仕事の）まで、真面目なことからくだらないことまで、なんでも話せる相手というのは、本当に得難いものなのだ、この年になりしみじみと感じている所存でございます。

最後になりますが、我が母校、川西緑台高等学校創立50周年を迎え、同窓会報を発行するにあたり、心よりお慶び申し上げます。半世紀という長い歴史を積み重ねてこられたのも、歴代校長先生をはじめとする教職員の皆様、PTAの皆様、卒業生の皆様、そして在校生の皆様のご尽力の賜物と存じております。

川西緑台高等学校の益々の発展と、学校関係者の皆様のご活躍、そして後輩たちが輝く宝を見つけることを祈り、結びの言葉とさせていただきます。

## 創立50周年に寄せて

生徒会長 和田 竜太

僕はこの高校の48期生で、現在「緑高生」として日々を過ごしています。

緑台高校に入学した当時はこれといった目的はなく、文芸部で真面目に小説を書いて励んでいました。ある日、緑高のオーストラリア研修に参加するためのくじ引きで幸運にも当たりを引き、海外でホームステイをするチャンスに恵まれました。そこで案外英語を喋られることに気づき、調子に乗った僕は、更に兵庫県で開催される英語ディベート大会に挑戦しました。先輩方とチームで練習し、強豪校を退け、見事3位まで勝ち進むことができました。この体験により、それまでは無縁だと思っていた「高校生としての一つの舞台」で活躍することができました。その達成感は何物にも代えがたいものです。

2年生からはインターナショナル部と兼部し、部長になりました。元々活動の少ない部活でしたが、僕と同時に入部した友人たちと共に盛り上げ、二度目の英語ディベート大会でも3位と結果を残すことができました。

僕はさほど人気の部活にも入らず、地味な高校生活を謳歌するはずでしたが、気が付けば生徒会長になっていました。いつの間にか人の前に出ることに慣れてきました。この川西緑台高校で一緒に何かを作り上げてきた友達は、きっと幾年を経ても大切な友人であり続けるでしょう。緑台高校を卒業された先輩方も、一人一人がたくさんの大切な思い出を持っているのではないのでしょうか。僕はこれから多くの地域の方々へ支持されている緑台高校を大切にしていきたいと思っております。



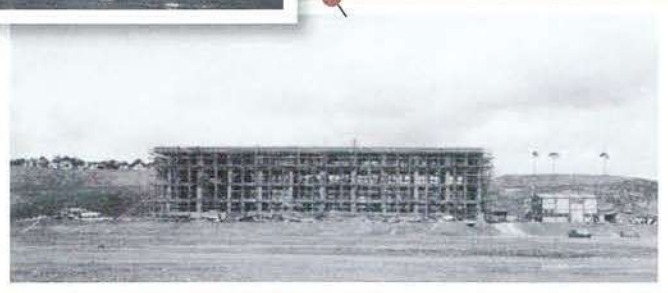
# { 緑台の昔と今 }



校舎建設当時  
(1968年撮影)



第1期工事完成  
(1969年4月1日撮影)



開校3年目の校舎  
(1972年撮影)



開校から26年目の  
校舎(1995年撮影)



ロータリー  
(1973年撮影)



現在の校舎(2017年撮影)



耐震化工事の頃



1973年頃の授業のようすと  
食堂の風景



現在の授業風景と食堂  
(2017年撮影)





# { 四季 }



校庭の桜 (2013年撮影)



グラウンド側 (2014年撮影)



雪の正門付近 (2008年撮影)



ロータリー付近 (2014年撮影)

## 野外活動

### { 創立50周年… 50年を振り返って 行事の変遷 }



夏の臨海学舎 (1回生～18回生)  
鳥取県東浜海岸 (5回生)



春の林間学舎 (19回生～)  
鉢伏高原→蒜山高原へ  
38回生アルバムより  
2006.4.26～28

## 校外学習

1年生の行事で臨海学舎や林間学舎に出かけましたが、2年生や3年生ではそれぞれ計画し、遠足に行きました。



15回生アルバムより  
春の遠足 1985.5.2



41回生アルバムより USJ

## 修学旅行

学校が新設された当初は九州方面が多かったようですが、その後信州～北海道でスキー実習という内容が多くなり、最近では沖縄方面が主流となっています。



6回生アルバムより 東北 4泊5日  
東北の10月は冷たかったけど、そんな素朴さに触れて心温まる思いでした。



28回生アルバムより (長野五輪)  
1998.2.15～19  
待ちに待った修学旅行/ラッキーなことに僕は「長野冬季オリンピック」の真最中に行くことができた。



高校での一大イベント修学旅行。  
44回生アルバムより  
お世話になった民泊先のご家族はとても温かく、宮古島の様々な所に連れて行ってくれたり、沖縄料理をふるまってくれたりした。



40回生アルバムより 2010.2.8～11  
樹氷の凄さに圧倒!



学校の現状・部活動（進路実績・部活動）

●平成30年度大学入試結果[昨年度実績]

Table with 3 columns: 国立大学, 合格者数, うち現役. Lists universities like 北見工大, 北海道大, etc.

Table with 3 columns: 国立大学, 合格者数, うち現役. Lists universities like 奈良教育大, 鳥取大, etc.

Table with 3 columns: 公立大学, 合格者数, うち現役. Lists universities like 釧路公立大, 国際教養大, etc.

Table with 3 columns: 私立大学(抜粋), 合格者数, うち現役. Lists universities like 慶応大, 上智大, etc.

ほか多数

Table with 3 columns: 大学校, 合格者数, うち現役. Lists 防衛大学校, 水産大学校.

Table with 2 columns: 現役, 浪人. Lists 滋賀医科大, 鳥取大, etc.



昨年度の実績です。皆さんがんばりました！

平成30年度入試結果は、延べ人数で現役生118名、浪人生20名、計138名が国公立大学に合格しました。

国公立大学合格合計 138 118

文化部

茶道部 華道部 美術部 吹奏楽部 写真部 軽音楽部 HMC 文芸部 数理研究部 放送委員会 インターナショナル部

運動部

硬式野球部 サッカー部 卓球部 ソフトボール部 剣道部 バasketボール部(男) バasketボール部(女) 陸上競技部 バレーボール部(男) バレーボール部(女) ソフトテニス部(男) ソフトテニス部(女) バドミントン部(男) バドミントン部(女) 水泳部 ラグビー部 テニス部(男) テニス部(女) ハンドボール部(男) ハンドボール部(女) ダンス部

同好会

野外観察

現在の部活動一覧です。



●部活動 主な成績(2年間:平成28・29年)

〈平成28年〉

陸上 全国高校総体 男子5000m 6位(大会新) 近畿総体(県総体優勝) 男子5000m 2位 男子3000mSC 5位 女子5000mW 10位 兵庫県高校駅伝 近畿大会出場 5位 男子ハンドボール 全国高校選抜大会 2回戦進出 水泳 全国ジュニアオリンピック 200背泳 近畿高校選手権大会 200背泳・100背泳 弓道 近畿高校弓道大会 女子個人出場 近畿高校弓道新人大会 男子個人出場 茶道 近畿総文茶道部門 奨励賞 放送 NHK杯全国高校放送コンテスト アナウンス部門 準々決勝進出

〈平成29年〉

陸上 全国高校総体3年2名 5000m競歩出場 第29回U20選抜女子 5000m競歩大会(7位) 近畿選手権出場 2年女子1名・3年女子1名出場 近畿ユース 2年女子1名・1年女子1名出場 水泳 全国高校総体 3年男子出場 国民体育大会 3年男子出場 近畿高校選手権 背泳100m(20位) 200m(15位) 近畿高校新人大会 20位 男子ハンドボール 近畿大会 出場 美術 Digicon6 Japan youth 部門 Live Action! 賞



現在の近畿大会以上出場の懸垂幕▶

## 平成28年度～ 同窓会・クラス会実施状況

平成28年	1月 2日 (土)	10期生同窓会
	1月11日 (月・祝)	43期生同窓会
	8月13日 (土)	12期生同窓会
平成29年	1月 9日 (月・祝)	44期生同窓会
	2月11日 (土・祝)	4期生2年4組同窓会
	3月25日 (土)	17期生3年7組同窓会
	9月24日 (日)	5期生同窓会
	11月 3日 (金・祝)	13期生同窓会
平成30年	1月 8日 (月・祝)	45期生同窓会
	7月14日 (土)	3期生同窓会



平成29年1月9日 44期生同窓会  
(宝塚ホテルにて)



平成30年7月14日 3期生同窓会  
(新大阪ワシントンプラザにて)

### \* 還暦記念同窓会 \*

5期生同窓会幹事 涌井 たけみ

### 同窓会幹事より

### \* 45期生同窓会 \*

45期生同窓会幹事 高橋 菜帆

川西緑台高校、創立50周年、おめでとうございます。  
私達5期生も昨年もなく生誕60周年を迎えました。その記念として第4回目の同窓会を開催致しました。当日先生は、丹羽先生お一人の参加となりましたが、私達は78名が集いました。多数の参加の為、1人30秒スピーチをお願いしましたが、なんと先生にまで「30秒をお願いします」と言ってしまう失礼致しました。皆様にはウケましたが。(笑)

第1回目は卒業して28年後の開催となり懐かしい顔ばかりでしたが、皆アツという間に当時に戻り若返りました。(一瞬ですが)その後4～5年毎に開催の運びとなり、今後は3年毎の開催になり、立食パーティーから着席パーティーになりそうです。毎回幹事をさせていただき貴重な経験が出来た事に、先生はじめ同期の方々に感謝するばかりです。この場をお借りして御礼申し上げます。



このたび、2018年1月8日に45期同窓会を開かせていただきました。206人もの友人たちと7名の先生方に集まっていたき、とても盛大な会となりました。高校時代から変わらない友人、少し大人になった友人の顔を見ると懐かしい思い出も蘇り、少しの時間ですが高校生に戻れた気がしました。終わってみると、沢山の方から「楽しかった、ありがとう」という言葉を頂き、この会を開くことが出来て本当に良かったと思えました。

また2年後、多くの友人が社会人になる年にこのような会を開こうと考えています。それまでは再びそれぞれの場所で頑張りましょう。集まっていたいただいた方々、本当にありがとうございました。



母校のために協力していただいた同窓生の皆様

### 「みどりの架け橋」OB講演会

▶平成28年  
12月19日  
現役生向けキャリア教育講演会  
木下 圭二氏 (17期生)



▶平成29年  
7月18日  
OB講演会  
岡本 剛氏 (18期生)



7月25日  
総合理数コース生徒 神戸大学訪問  
神戸大学機械工学科教授  
神野 伊策氏 (14期生)



8月22日  
総合理数コース生徒  
東京研修講演会  
成宮 隆之氏 (17期生)



10月18日  
特色講演会  
福井県立大学教授  
村井耕二氏 (8期生)



12月18日  
OB講演会  
大阪青山大学准教授  
村田 トオル氏 (11期生)



12月22日  
総合理数コース生徒 奈良女子大学訪問  
奈良女子大学生命環境学科教授  
衣川 健一氏 (11期生)





● 創立50周年記念式典

平成30年11月9日(金) 13:00~ 本校体育館にて

【記念講演】 国立情報学研究所教授 新井 紀子先生

お知らせ

● 創立50周年記念祝賀会

平成30年11月9日(金) 19:00~ アステ川西6階アステ市民プラザ

9月初旬に役員・理事の方に招待状を送付しております。

寄附金募集中

皆様の寄附により、学校を支援いただく取り組みです。応援よろしくお願ひいたします。下記のテーマで寄附を募集しております。

募集テーマ 「部活動の地域貢献活動や全国大会出場等のサポート」

内容 部活動を中心とした、地域に貢献するための活動支援や全国大会等の出場をサポートするための備品購入や出場に要する経費の支援

詳しくは学校のHP (www.hyogo-c.ed.jp/~midoridai-hs) 「学校環境充実応援プロジェクト ふるさと納税寄付金募集中」をご覧ください。



クラス会・同期会開催補助金制度 (緑友会後援事業) があります

クラス会・同期会開催時、同級生・同期生全員(住所不明者を除く)及び恩師を対象に送付する開催案内状郵送費の一部を補助する制度です。

クラス会...¥5,000 (3年に1回)

同期会...¥30,000 (1年に1回)

\* 住所変更の通知のお願い \*

会員の皆様の身上(住所変更など)に異動が生じられた場合は、異動通知を出していただきますようお願いいたします。

各同期回生の会員名簿の最終ページに葉書(学校宛て)がついております。川西緑台高等学校同窓会事務局(Tel. 072-793-0361、Fax. 072-793-0520)までご連絡いただいても結構です。

または、緑友会が委託しておりますデータ管理会社廣濟堂までご一報ください。

ご提供いただいた情報は機密扱いされ、緑友会の運営に役立てる目的のみに使用させていただきます。

〒560-0036 大阪府豊中市蛸池西町2-2-1 Tel.06-6855-9241 Fax.06-6857-0449

メールで送付される方はQRコードよりアクセスしてください。



※メール、FAXでご連絡の際は、必ず学校名をご記入の上、送信をお願い致します。

編集後記

今回は、50周年に合わせての発行となりました。今回も多く卒業生の皆様、先生方に寄稿いただき、感謝申し上げます。

卒業した高校が50周年というのは編集委員である私たちもとても感慨深く、改めて母校の歴史を感じる

編集委員：高瀬伸介(17期) / 恒成一郎(9期) / 池田千晶(10期) / 横山明人(12期) / 霜村満奈美(13期) / 村本純江(18期)

年になりました。

卒業生の皆様にも、母校をご訪問いただき、在りし日の高校生活を想っていただければと思います。ぜひ会報を手にも緑高に足を運んでみてください。